

様式 4

## 平成 27 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 27 年 10 月 21 日

学 長 殿

所属部局・職名 人間発達文化学類・准教授

申 請 者 名 阿内春生

助成事業の区分 (該当するものに○印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学会等</span> ) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事業名	日本教育政策学会第 22 大会
事業実施期間	平成 27 年 7 月 4 日 ～ 平成 27 年 7 月 5 日
成果の概要	<p>人間発達文化学類谷雅泰教授を実行委員長、同阿内を事務局長として、日本教育政策学会第 22 回大会を福島大学金谷川キャンパスにおいて開催した。</p> <p>同大会ではシンポジウムまで含めて 70 名近い会員・非会員の方々にご参加いただいた。</p> <p>大会 1 日目(4 日)は、理事会・編集委員会など学会の会議の後、自由研究発表が行った。今回は共同研究を含めて 12 件の報告があり、いずれの分科会でも活発な議論が行われた。</p> <p>大会 2 日目(5 日)には課題研究「自治体教育政策における構造改革と教育的価値の実現」と公開シンポジウム「福島復興のための教育政策」を行った。課題研究では今期研究推進委員会の第 1 回目の研究報告に対し高い関心が寄せられ、公開シンポジウムにも非会員を含めて多くの方々にご参加いただいた。</p> <p>大会 1 日目は M1,M2,M4 の各教室を、大会 2 日目は L1 教室を利用し、大会会場をコンパクトにまとめる事が出来た。本研究助成と福島大学の後援により、震災後 4 年が経過した福島の復興の状況と、大学の活動を広く全国の研究者に発信することができた。また、2 日目、「福島復興のための教育政策」の公開シンポジウムは福島民友新聞に掲載された。</p>